

Quick Guide

ピープルサートが提供する全ての研修資格試験は、利便性の向上のために会社や自宅から受験できるオンライン・プロクタリングを提供しています。

オンライン・プロクタリング(OLP)概要

- ➡ 一般的なコンピュータ環境からカメラ、マイク、スピーカを使用して、試験監督官の監督下で試験を実施します。試験監督官は、システムを利用して受験者の挙動や対応を記録して試験が正常に実施されたことを確認します。
- ➡ OLP 試験で提供される試験は、認定教育機関と試験会場で提供される試験と同じ難易度の試験となり、基本的に同じ試験です。
- ➡ 試験監督官は、試験受付と監督を実施するために、単純な英語での対応を行います。
- ➡ 試験結果は、大半の試験で即時に暫定結果が表示されますが、各種検査/確認とアルゴリズムの結果、最終的な試験結果は数日後から 10 日以内に連絡されます。
- ➡ 試験合格後、5 営業日以内に電子メールにて試験認定証の案内されます。それ以降に e サティフィケート（電子認証書）がピープルサート・パスポートシステムからダウンロードできます。
- ➡ Take2 オプションという不合格の際には、同一試験を再受験を一回受けられるという権利を事前購入することが可能です。

よくある質問

- Q1** ExamShield のソフトの導入ができません。
ウィルスソフトまたは Firewall に Exam Shield を登録してください。詳しくはシステム担当者またはソフト提供会社へ。
- Q2** ExamShield の導入後のシステムチェックで試験ができる環境ではないと判明したのですが、どうすればいいですか？
第三者の PC 等をご利用いただくか、当社の公認試験会場での受験をお勧めします。
- Q3** Newer ExamShield available (code10071)と表示されました。
以前の ExamShield が存在します。常に、試験予約時に提供された指示に従って新しい ExamShield をダウンロードして導入してください。

受験準備

受験日前日までの確認と準備

P1	ピープルサートの受験者プロフィール情報に障害時の緊急連絡先として携帯番号の記入されている	...	<input type="checkbox"/>
P2	有効期限内のパスポートの準備	...	<input type="checkbox"/>
 パスポート			
P3	受験開始時から受験終了まで受験者本人しか部屋に立ち入ることはできません（個室）	...	<input type="checkbox"/>
P4	バックグラウンドでの雑音や声が聞こえる個室では受験ができません	...	<input type="checkbox"/>
P5	個室は適度の光度が確保される必要があり、受験者の顔や動きが見えるように設定できる	...	<input type="checkbox"/>
P6	システム上に仮想化ソフトが導入されていない	...	<input type="checkbox"/>
P7	Exam Shield をダウンロードして導入して稼働確認をする	...	<input type="checkbox"/>
P8	受験中、音声出力はスピーカーと音声入力にはマイクにする。受験中のヘッドセットの利用は禁止されています	...	<input type="checkbox"/>
P9	試験監督官の指示に応じて Web カメラが 360 度回して室内を確認できる	...	<input type="checkbox"/>
P10	上位試験の場合：試験がシナリオ等の印刷配布物がある場合には、プリンターが稼働すること	...	<input type="checkbox"/>
P11	企業や組織内の LAN を利用する場合、またはウィルス・ソフト各種設定により利用できない場合がある	...	<input type="checkbox"/>

試験日当日受験時間 10 分前

T1	机の上または周囲には、本、紙、ノートなどの物があってはいけません。公式指定本の持ち込みが可能なオープン試験は除く（ITIL と DevOps 試験は、印刷された辞書を持ち込みすることが許されています）	...	<input type="checkbox"/>
T2	スマートフォン/携帯はサイレントモードにして、電源は切らないこと。試験監督官から携帯へ電話をすることがある	...	<input type="checkbox"/>
T3	Exam Shield へのログイン	...	<input type="checkbox"/>
T4	試験監督官の指示に従って受験手続きの開始	...	<input type="checkbox"/>

試験終了後

A1	試験終了後には、Exam Shield は 全て消去 することを強く推奨します	...	<input type="checkbox"/>
----	--	-----	--------------------------

OLP 試験の当日の受験の流れ

Q4 受験者側のシステムの問題で受験できない場合にはどうなりますか？

問題が PC の場合には、第三者の PC をご利用いただき、ネットワークの場合には、ご自宅のインターネットをご利用ください。

Q5 ユーザーネームやパスワードがわかりません。

予約確認時の電子メールの URL から ExamShield を導入すると自動的に、Candidate number と the examination pin が自動的に入力されます。

Q6 英語に自信がないのですが大丈夫ですか？

ゆっくりと単純な単語でのガイダンスを行います。また、ヒヤリングが難しい場合にはチャットパネルを通じて文章で説明をすることもあります。

Q7 本人確認の ID の表記の英語氏名と受験システム上の表記が異なっているのですが？

氏名が異なる場合には、そのままでは OLP では受験ができません。結婚などで氏名の変更があった場合には、カスタマーサービス宛にメールで変更事由を記載の上、ご連絡ください。また、変更を証明する資料（戸籍謄本）等をマイ・アカウントからアップロードしてください。当社から指示案内を送付いたします。

Q8 ITIL での受験の場合には、プリンターは必要ですか？

ITIL 資格試験でのプリンターは不要です。

Q9 システム障害で試験が開始できない場合は、どうなりますか？

状況によって異なりますが、代替試験をご用意させていただくか、試験代金を返金いたします。試験が開始できている場合の返金はありません。

オンライン・プロクタリング／システム要件

共通システム要件：

- ☑ カメラとマイク付 Windows または Mac 端末
- ☑ キーボードとマウス等の操作機材
- ☑ スピーカーとマイクロフォン（試験開始前本人確認時のみ使用）
- ☑ 常時接続型インターネット（4 Mbps 以上）

Windows 環境：

- ☑ Windows® 10, Windows® 8.1, Windows® 8, Windows® 7
- ☑ CPU: Dual-core 2.4GHz 以上 RAM: 4GB 以上
- ☑ 16-bit monitor (at least 15") with screen resolution 1024 x 768 or higher
- ☑ Mac 端末：
- ☑ macOS Yosemite (10.10), El Capitan (10.11), Sierra (10.12), High Sierra (10.13) or macOS Mojave (10.14)
- ☑ Mac compatible web camera and microphone (for Mac Mini and Mac Pro)

お問い合わせ先： お取引のある認定教育機関または

japan@peoplecert.org までご連絡ください。

PeopleCert

All talents, certified.

PeopleCert - ピープルサートについて

PeopleCertはプロフェッショナルスキルの評価、および認定におけるグローバルリーダーです。多国籍企業や政府機関省庁と提携して試験を開発し提供しています。PeopleCertは世界200カ国にわたり25言語で最新鋭の評価テクノロジーを使った試験を提供し、学びを通してそれぞれの可能性を最大限に発揮し、目標を達成するための支援をしています。

試験の開始 1 時間以上前

E1 予約電子メールに従って試験管理ソフト ExamShield の導入を確認

稼働検証：
System Integrity check
Audio、
Camera、
Internet connection

受験 10 分前

E2 ExamShield へのログイン

E4 試験開始時間 10 分前以降になると「START EXAM」が表示され試験を開始できます。

E5 障害になる他のアプリケーションを終了するように指示が出ます。

E6 受付開始： 受付の開始

- 1- NDA の同意、
- 2- 試験と受験規約の案内、
- 3- 解答方法の練習、
- 4- 試験規約の確認、
- 5- 本人確認書類のスキャン（パスポートまたは免許証）、
- 6- 全てを終了後、「LET'S GO」をクリック試験監督官と接続、
- 7- 二つのアプリケーション Window が開きますが、両方も最小アイコンを利用して最小にしてください。

E7 試験監督官との最終確認と受付

- 8- オーディオとカメラの機能確認、
- 9- 本人確認書類の確認（必要時）、
- 10- 室内 360 度と机の上の映像による確認、
- 11- PC 画面の共有による確認、
- 12- 本人と受験試験の画面確認（間違っている場合には試験監督官にお伝えください）
- 13- 試験監督官の指示に従い「NEXT」ボタンで試験の開始

E8 試験の開始

E9 受験

E10 試験の終了

E11 サーベイの記入

E12 試験結果の暫定報告（最終結果は後日発表されます）

E13 ログアウト

試験後

END ExamShield を PC から削除してください。